

とちぎ市議会だより

第48号(3月定例会)
2021.5.20発行



目指せ収束!

特集

- 新たな産業団地特別会計を設置 2~3
- オンライン研修会開催 15
- 議員定数を30人から28人に 16

- 財産の処分(旧小野寺北小) 4
(3月定例会で決まったこと)
- 18名の議員が市政を質す 6~14
(一般質問)
- 表紙写真の説明 16

合計 1023億5715万7000円 会計を新たに設置

予算 審査

新年度の事業計画について「予算特別委員会」を設置し、議長を除く全議員が4つの分科会に分かれて、それぞれの分野を審査しました。
また、全体会では、本市の財政や新年度予算案全般について、会派の代表者による質疑を行いました。

議案第3号
令和3年度
一般会計予算

可決賛成 21
反対 7

主な質疑応答

ふるさと応援寄附金

質 寄附金の確保は

答 多くの寄附金を募るためには、魅力ある地元特産の返礼品をそろえることが重要であると思われるため、返礼品の提案をいただいている事業所等に担当職員が個別に訪問し、魅力ある商品の提供をお願いしている。また、令和2年度は、ポータルサイトを新たに1つ増設し、積極的なPRに努めたところである。

消防ポンプ自動車購入事業費

質 県内初の消防資機材の内容は

答 フォグネイルという資機材であり、住宅火災などでフラッシュオーバーを防止するため、壁の外側に小さな穴を開け、ミスト放水により冷却効果と消火効果を高める特徴がある。

産前産後ヘルパー派遣事業費

質 事業の委託先は

答 事業を適切に行う必要があるため、家事や育児支援の実績がある、障がいや介護の指定訪問介護事業所と調整中である。また、一般社団法人ドゥーラ協会の個人事業主と調整を行っている。

防犯灯設置費

質 設置見込み数は

答 令和2年度と同額の予算を計上しており、170から180灯程度の設置を見込んでいる。

美術館作品収集事業費

質 購入を予定している美術品と今後の購入計画は

答 令和3年度は、渡辺省亭の日本画および田中稲村の彫刻の購入を予定している。現時点において、今後の購入計画は定めていないが、市にとって価値のある美術品を購入する機会を得た場合には、購入を検討していきたい。

定住促進支援事業費

質 前年度より減額になった理由は

答 市内住み替え補助金の見直しを行い、これまでは市街化区域内の転居も対象としていたが、市街化調整区域から市街化区域への転居のみを対象としたことで、見込み件数が減ったためである。



討論(議案第3号)

反対

(川上議員) 新型コロナウイルス対策については、市の独自策がないと言わざるを得ない。コロナ禍で市民生活と営業が苦しくなる中、市民の命と暮らしを守るには十分であるため、反対する。

(千葉議員) 給食費無料化は、少子化対策にはなり得ない。予算は水害対策等に充てるべきだ。また、安定的かつ確実な財源も明確になっていない。一部無料化がスタートすると、なかなかやめることはできなくなり、やめる場合には、保護者にとって大きな負担感となるので、反対する。

(内海議員) 本予算案にはサッカースタジアムに係る固定資産税の減免等が織り込まれている。行政は一部の人たちのものではなく、市民全体のためにあることを自覚してほしい。

賛成

(関口議員) 令和3年度予算は、総合計画の基本方針に沿った各施策がバランスよく網羅されており、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた目標を実現するための事業が重点化されている。本市の将来像を見据えた予算となっており、高く評価をしたいと考える。

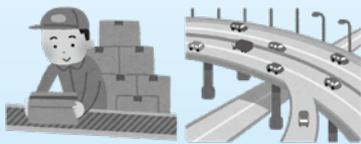
令和3年度 一般会計予算+6特別会計 2つの産業団地特別

一般会計当初予算案は、災害復旧費の減額などにより、前年度比1.3%減の651億3000万円が示されました。一方で、特別会計当初予算案は、新たに「栃木インター西産業団地特別会計」と「平川産業団地特別会計」が設置されることから、合計約372億2716万円となり、前年度比4.4%の増となりました。

市長からは、「令和3年度は『強く優しいまちづくり予算』に基づいて市政運営を行っていきたい。』との説明があり、これを受けて、議会では、適切な予算編成になっているかどうかの審査をしました。

令和3年度の主な事業の一部を紹介

(特別会計)栃木インター西産業団地造成事業費
9億221万円



新たな産業・物流拠点を整備する

(特別会計)平川土地区画整理事業費
5億3246万3千円



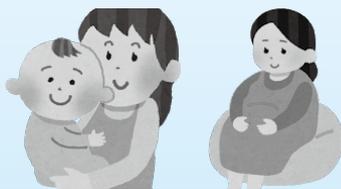
企業立地の受け皿となる産業用地の造成を行う

認知症にやさしいまちづくり事業費 200万円



認知症の人にやさしいまちを目指し、諸制度を整備・運用する

産前産後ヘルパー派遣事業費 292万7千円



安心して育児ができる環境整備の充実を図る

田んぼダム整備事業費 1000万円



洪水被害の軽減を図る

観光交流館管理運営費 1135万9千円



観光交流館「蔵なび」の設置により観光案内や観光情報の発信を行う

雨水・浸水対策事業費 1億610万円



効果的な浸水被害の軽減策を実施する

小中学校コンピュータ管理費 3億3684万6千円



GIGAスクール事業で整備したネットワーク環境や機器の保守等を行う

(仮称)文化芸術館等整備事業費 3億1725万1千円



文化・芸術振興の拠点施設として美術館・文学館を整備する

3月定例会で決まったこと(主な議案等)

特集ページで取り上げたもののほか、3月定例会で審査した主な議案等についてお知らせします。

各議案の詳細については、市議会ホームページの議案書をご覧ください。下記のQRコードをご利用になると、簡単にアクセスできます。



旧小野寺北小を 専門学校校舎に

議案第50号 財産の無償譲渡及び無償貸付けについて(旧小野寺北小学校)

可決 賛成 20 反対 8

議案の概要

学校法人栃木シティ学園CITY FOOTBALL ACADEMYの校地校舎として、株式会社日本理化学工業所に旧小野寺北小学校の土地及び建物を無償で譲渡すること及び土地を無償で貸し付けることについて議会の議決を求めるもの。

主な質疑応答

質 無償譲渡に至った経緯は

答 何とか有償で購入してもらいたいとの思いから再三にわたり交渉を行ってきたが、日本理化学工業所と

質 地元説明会での意見は

答 「なぜ無償なのか」「専門学校開学に向けて盛り上げてほしい」「地元住民の雇用の確保が図られればありがたい」などの意見があった。得ないと判断した。

質 民間連携の考え方は

答 自治体だけで各種施策を進めていくのは、どうしても限界があると考えており、民間企業との連携は、今後より一層必要になると思われる。連携については、執行部のみならず市民の皆さま、議会とも十分な

核兵器禁止条約に 署名・批准を

陳情第1号 核兵器禁止条約に署名・批准を求める国への意見書採択を求める陳情書

採 択 11
不採 択 17

主な意見

採択とすべき

日本は唯一の被爆国であり、本市においては非核平和都市宣言も行っている。地方議会の意見を国に届け、行動に移していただくことが重要である。

不採択とすべき

日本は核軍縮に向けた取り組みを進めているが、常に危険にさらされている。安全保障政策を考え、現時点では参加するべきではない。

共通認識を図った上で進めていくことが大事なことであると再認識した。

討論(議案第50号)

反対

(白石議員) 財産の処分にあたり、通常の行政手続きを踏んでいないこと、誘導していると受け取られても仕方のない地元組織への説明、議会への説明不足、特定企業との癒着とも思われる緊密な関係があることなどから、反対する。

(古沢議員) 議会に対して慎重審議をする十分な時間が与えられていない。また、真に公益性があると判断する根拠が薄く、市民に誠意ある説明もないため、反対する。

(針谷育造議員) 主権者である市民をないがしろにする財産処分であり、市への信頼崩壊につながりかねない。当局から誠意も正義も法令主義も手続きの正しさも感じられない。やってはいけないことである。

(内海議員) 本市は、(株)日本理化学工業所に対し、目に余る優遇をしている。これは、異常な状態である。

賛成

(青木議員) 様々な意見、懸念事項があることは承知しているが、地域の要望があることや、本市の将来を見据えれば、妥当な判断だと考えるため、賛成する。



本会議の表決前に、他の議員の賛同を得るために、討論が行われた議案番号と発言した議員名は次のとおりです。(○=賛成 ●=反対)

- 議案第3号 ●川上 均 議員 ●千葉 正弘 議員 ●内海 まさかず 議員 ○関口 孫一郎 議員
- 議案第4・5・6・35号 ●川上 均 議員 ○関口 孫一郎 議員
- 議案第8・9号 ●川上 均 議員 ○青木 一男 議員
- 議案第50号 ●白石 幹男 議員 ●古沢 ちい子 議員 ●針谷 育造 議員 ●内海 まさかず 議員
○青木 一男 議員
- 議案第51号 ●内海 まさかず 議員 ○坂東 一敏 議員
- 陳情第1号 ●小平 啓佑 議員 ○白石 幹男 議員 ○浅野 貴之 議員 ○針谷 正夫 議員

議案等の審議結果

3月定例会では、議案60件、陳情1件、議員案2件が審査され、その内、全会一致は51件、賛否が分かれた議案は12件でした。

賛否が分かれた議案の各議員の賛否は以下のとおりです。

賛成：○ 反対：●

番 号	件 名	採決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	25	26	27	28	29	30
			森戸 雅孝	小平 啓佑	浅野 貴之	川上 均	大浦 兼政	古沢 ちい子	大谷 好一	坂東 一敏	青木 一男	茂呂 健市	内海まさかず	小久保かおる	針谷 育造	氏家 晃	入野 登志子	千葉 正弘	白石 幹男	永田 武志	福富 善明	広瀬 義明	関口 孫一郎	針谷 正夫	大阿久 岩人	松本 喜一	小堀 良江	梅澤 米満	福田 裕司	中島 克訓	天谷 浩明
議 案 第 3 号	令和3年度栃木市一般会計予算	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 4 号	令和3年度栃木市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 5 号	令和3年度栃木市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 6 号	令和3年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 8 号	令和3年度栃木市栃木インター西産業団地特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 9 号	令和3年度栃木市平川産業団地特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 35 号	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 46 号	栃木市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 50 号	財産の無償譲渡及び無償貸付けについて（旧小野寺北小学校）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第 51 号	工事請負契約の締結について（都賀保健センター・都賀文化会館解体工事）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳 情 第 1 号	核兵器禁止条約に署名・批准を求める国への意見書採択を求める陳情書	不採択	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員案 第 1 号	栃木市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため採決には加わらない



小久保 かおる 議員
公明党議員会

早期発見・早期対応を図るための相談できる体制は

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、外出自粛や休業、在宅勤務などが広まり、在宅時間が増加する中で、コロナに起因する配偶者等からの暴力、いわゆるDVの増加や深刻化が懸念されている。

DVは個人的なことであるとして相談をためらうケースが多く、表面化しにくい傾向にある。

早期発見・早期対応を図るため、誰もが安心して相談できる体制の構築について伺う。

答弁 高橋 ことも未来部長

ワンストップで様々な支援を行っている

本市では配偶者暴力相談支援センターを設置し、緊急時における安全確保のための一時保護支援や住民票

- 少子化対策
- 生活困窮者支援策
- コロナ禍における相談、支援の体制

の異動支援、加害者が被害者に近寄らないようにするための法手続き支援のほか、DV被害者の自立に向けた支援など、被害者の立場に立ち、ワンストップでさまざまな支援を行っている。

また、DV相談者に子どもがいる場合は、児童虐待につながることも多いことから、児童相談所や警察など関係機関と連携を図り、DV被害と児童虐待の両面からの対応も行っている。



一般質問の詳しい内容はこちらからアクセス →



内海 まさかず 議員
創志会

台風の時期になると市民は不安になるが、水害対策の現状は

令和元年の台風19号では本市に甚大な被害をもたらした。

被害を受けた市民は大雨の時期になると、「再度の被害に遭うのではないか」、「万全な水害対策が行われているのか」と不安に思っている。

災害直後の河川工事説明では大まかな説明しかなかったが、今の段階でどのような工事が、どの程度完了しているのか。

また、事業の進捗状況を市民に知らせてほしい。

答弁 澁江建設部長

順次、工事・設計が進められる予定となっている

永野川の災害復旧については、令和2年3月23日に改良復旧事業に採

- 水害対策
- 指定管理者選定
- オリン 昇電社問題の損害賠償請求

択され、設計と平行して、河道掘削や支障立竹木の伐採が進められており、昨年末からはいよいよ本格的に改良復旧工事に着手し、今後も、条件が整ったところから順次、工事が進められる予定となっている。

また、巴波川の改修については、令和3年1月28日に国の河川激甚災害対策特別緊急事業に採択されたことから、本年度より前倒して事業に着手することとなり、まずは、地下捷水路の設計が行なわれることとなっている。

県事業の周知については、これまでも県や市のホームページのほか、ユーチューブ等も活用し情報発信を行っており、今後も「広報とちぎ」も積極的に活用し、定期的に工事の進捗状況の写真等、市民に最新の状況が伝えられるよう努めていく。



大谷 好一 議員
誠 心

年間のトータルランニングコストはいくらかかるのか

美術館の職員は、館長・学芸員・その他必要な職員とあるが、その人数及び年間の人件費総額について、美術館を維持するための電気料、水道料の年間使用料の見込額、また、保守点検費、施設管理の業務委託費について年間の見込み額等、美術館の年間のトータルランニングコストを伺う。

答弁 名淵生涯学習部長

総額で約1億3920万円を見込んでいます

市立美術館の職員配置は、現時点で非常勤特別職の館長1名、副館長1名、学芸員3名、一般事務職員4名、会計年度任用職員1名の計10名を想定している。

市立美術館の年間のランニング



完成間近の市立美術館

コストについては、職員の人件費約6345万円、電気代や水道代などの光熱水費を含む需用費が約4070万円、施設の保守点検費や施設管理の業務委託費が約3290万円など、総額で約1億3920万円を見込んでいます。

- 栃木市立美術館
- 公共工事の施工時期の平準化
- 公共工事の残土処分

一般質問の詳しい内容はこちらからアクセス →



針谷 育造 議員
創志会

市民は旧小野寺北小学校の無償譲渡に納得していない

日本理化学工業所には今まで、岩舟総合運動公園の使用料免除、固定資産税の減免、遊楽々館の指定管理者参入等があり、特定企業との結びつきに疑問がある中で、今回の旧小野寺北小学校の無償譲渡である。

あの森友学園でも86%引き、今回は100%引き、市民は納得していないと考えるが、市長の見解を伺う。

答弁 大川市長

将来のことを最優先に考えた判断を行っている

市の公有財産は市民全体の財産であり、その活用に当たっては、市民にとつて常に最大の効果が出るような活用を図るべきと考えている。

サッカー専用スタジアムの使用許可における使用料、固定資産税の対応、

- 旧小野寺北小学校の財産処分
- サッカースタジアム
- 職員のマイナンバーカード取得

遊楽々館の指定管理者の選考などにおいては、常に様々な意見を拝聴しながら、市民や本市の将来のことを最優先に考えた判断を行っている。

今回の旧小野寺北小学校の財産処分については情報提供のタイミングが遅く、唐突な印象を与えてしまい、理解いただけていない声もあると認識しているが、小野寺北地区、岩舟地域、本市にとつて、今回の専門学校は約200人の学生が居住し、学ぶことで、地域活性化に寄与するだけでなく、人を育てる人材育成の場になると思われるので、継続して説明をしていく。



旧小野寺北小学校舎



広瀬 義明 議員
自民党栃木志議団

現況調査が重要 行政のフットワークが 求められる

市内各事業者がコロナ禍により困窮している中、感染拡大防止策として飲食店に営業時間短縮協力金の給付がなされている。

しかし、飲食店のみへの給付というところで、市民からは疑念の声が上がっている。

市の施策でないのは理解するが、市の公金も費やされており、不正受給防止のためにも、営業時間の厳正な調査が求められると提案させていただいたが、対応と結果について伺う。

答弁 福原産業振興部長

職員が13班体制を組み、 協力状況の確認を行った

飲食店やカラオケ店の営業状況調査については、産業振興部職員が13

- 新型コロナウイルス感染拡大防止 営業時間短縮協力金
- 新型コロナウイルス感染症情報の提供
- 栃木市職員の在宅勤務
- 常備消防の充実

班体制を組み、営業短縮時間以降に巡回し、確認を行った。

2月7日までの緊急事態宣言期間中は、夜8時以降に、飲食店の多い栃木駅周辺エリアを中心に、毎日交代で巡回したほか、1月22日と2月5日の金曜日には、市内全域を一齐巡回し、対象と思われる約500店舗を確認したところ、協力率は98%だった。

また、2月8日から21日までの特定警戒期間中は、毎週金曜日の夜9時以降に、市内全域を一齐巡回し、対象と思われる約400店舗を確認したところ、協力率は96%であった。

なお、営業時間短縮に協力いただけていない店舗や営業時間表示等のない店舗に対しては、日中の時間帯に、新型コロナウイルス感染防止対策への取り組みや協力金の制度内容等のチラシを配付することにより、周知啓発と営業時間短縮協力へのお願いを行った。

一般質問の詳しい内容はこちらからアクセス →



永田 武志 議員
自民未来

新規墓園の造成は いつ頃になるのか

栃木市総合計画後期基本計画において、「衛生環境の充実」として「既存墓園の拡張や新たな墓園整備の必要性について検討を進めます」とある。

墓地を求め、多くの予約やキャンセル待ちの市民もいる。

新規墓園の造成は、いつ頃になるのか伺う。

答弁 橘生活環境部長

令和4年度中に墓園整備を 完了し、使用開始ができる よう努めていく

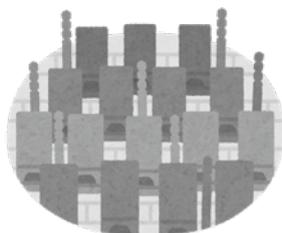
令和2年4月に策定した「栃木市墓園整備及び管理運営方針」において、墓地の増設整備の際は、財政的負担及び整備期間に配慮し、既存墓園の敷地活用を最優先とした。

- 台風19号による被災家屋等解体等支援制度
- 墓園管理運営事業

この方針に基づいた「栃木市墓園再整備基本計画」を策定しているところである。

この計画は、市民の墓地需要に対し、公平で安定した墓地供給及び市民ニーズに対応した墓園整備の推進を図ることを目的としており、市内の寺院や市民の方等からいただいたアンケート調査を参考に、今後の墓園整備について、現在、検討を進めている。

具体的なスケジュールについては、基本計画を令和3年度の早い段階で確定させ、令和3年度中に具体的な実施設計を策定後、令和4年度中に墓園整備を完了し、使用開始ができるよう努めていく。





古沢 ちい子 議員
公明党議員会

**特定企業との関わりへの
疑念を市民にどのように
説明していくのか**

（株）日本理化学工業所との関係は、平成30年にサッカー練習場として市有地の売却から始まり、サッカー専用スタジアム建設など、岩舟地域における一連の流れは行政としての公平な判断といえるのか。

市長の決断に至る経過、そして決断の基準、特定企業との関わりに関する疑念を市民にどのように説明していくのか。また、今後の公平な、そして透明性のある市政運営と対応について伺う。

答弁 大川市長

**総合的、多角的、長期的な
視点から市政運営に努めて
いく**

これまでの事案に対しては、市の

- 市民サービス（市民満足度）向上の取り組み
- 旧小野寺北小学校無償譲渡
- 都市公園

将来と市民の利益のためには何がベストなのかを考え、それぞれ公平公正な視点を踏まえ対応してきた。

企業においては、投資効果を高めるための集中的に資本投資を行う場合があると考えているが、そのような企業のスピード感などに一定の理解を示しつつも、市としてできることとできないことを整理し、企業に主張することで市民の利益を確保してきたと考えている。

サッカー専用スタジアムについては、地域への貢献としてスタジアムの一般開放を行う予定であるとしている。

今後、様々な方々からご意見を伺いながら、総合的、多角的、長期的な視点から市政運営に努めていくとともに、政策的な意思決定については、広報とちぎやふれあいツールなどを通して市民の皆様にも説明する機会を作っていく。

一般質問の詳しい内容はこちらからアクセス →



浅野 貴之 議員
誠心

**教員の過酷な勤務環境の
改善を目指して**

働き方改革の入り口である教職員の超過勤務時間の上限を遵守させる取り組みは、教育現場の最優先課題である。

本市教育委員会の調査では、教職員の約9割が多忙感を抱えており、約4割が過労死ラインを超える時間外勤務を行っている実態がある。

そこで、本市では2019年1月に「栃木市版先生の働き方改革ガイドライン」を定め、改善を目指してきたが、その達成状況について伺う。

答弁 川津教育部長

**時間外勤務が月80時間を超える
教職員の割合は減少している**

先生の働き方改革の推進にあたっては、栃木市版先生の働き方改革ガイドライン概要版を作成し、教職員

- 学びと教育現場
- 保健福祉行政

及び保護者に配付したうえで、学校運営協議会をはじめ、学校関係者の研修会等で周知啓発に努めてきた。

また、学校現場では学校マネジメントの改善として、それぞれの学校で校内行事や会議、研修の精選を図り、業務のスリム化を進めている。

さらに、今年度からタイムレコーダーにより時間外勤務状況を客観的に把握できるようにし、教職員の意識改革を推進している。

こうした取り組みにより、国の過労死ラインとされる時間外勤務月80時間を超える教職員の割合は、平成30年の調査では、37.5%だったが、令和元年では、23.2%、最新の令和2年4月から12月では、8.3%という好結果につながっている。





松本 喜一 議員
自民未来

市街化調整区域における大規模開発の再開は

本市の市街化調整区域の大規模開発は、約 8 年前にストップがかけられた。

台風 19 号の影響による人口流出の歯止めとして、大規模開発の再開が必要と考えるが、大規模開発規制のメリット、デメリットを伺う。

また、市全域を住みよい街にするため、市街化調整区域における大規模開発を再開する考えはないか伺う。

答弁 大川市長

50 戸連たん制度による開発許可基準について制度の検証を進める

ご質問の大規模開発は、都市計画法第 34 条第 11 号の 50 戸連たん制度による宅地分譲開発と考慮されるが、大規模開発規制によるメリットとし

●人口増加対策のための規制緩和
○野州平川駅周辺の開発

て、無秩序な市街化の拡散が抑制され、まちなかの定住促進につながる一方、デメリットとしては、宅地供給量の減少が考えられる。

市外への人口の流出については、市としても重要な課題として認識しており、現状を分析しながら、本市に移住・定住していただくための施策を推進していく。

特に、一昨年の台風 19 号の影響により被災したまちなかの空洞化がより深刻なことから、まずはその対策を優先的に進めながら、50 戸連たん制度による開発許可基準については、今後、制度の検証を進めていく。



一般質問の詳しい内容はこちらからアクセス →



天谷 浩明 議員
誠心

市民の知る権利を行使するためコロナの情報提供の方法を工夫すべき

新型コロナウイルス感染症の情報提供に対する不満、疑念、ストレスなど、様々な要因で不安が払拭できない市民も大勢いるのではないかと。個人情報保護法や感染症法との関連はあると認識しているが、現在でも栃木市の感染状況はゼロにならない状況が続いている。いつだれが感染してもおかしくない状況である。

情報提供の方法を工夫し、増やすことができないか伺う。

答弁 大川市長

真に必要と判断する情報は更なる情報の開示を県に要望していく

栃木県が積極的疫学調査により把握した感染者に関する情報について

○河川整備の状況
○河川の水門等の管理
●市民への情報発信・提供

は、特に配慮が必要な個人情報であり、公衆衛生上の必要性も配慮し、感染者の了解のもと公表していること伺っている。

このため、市では県から公表された情報のうち、栃木市に関連する部分を抜粋し、ホームページ上にて迅速に市民の皆様へ情報提供をしている。

なお、県とは、県・市町連携会議等で継続的に個人情報に関する意見交換等を行っており、新たに保育所、小中学校等、市町が設置者等として早急に感染対策を講じる必要がある場合は、その学校名等の情報提供を受けられるようになった。

しかし、県からの感染者に関する情報は、まだまだ限られたものであることから、今後においても、市として独自の感染まん延防止対策を行う上で、真に必要と判断する情報については、市への更なる情報の開示に関して、引き続き、県に要望していく。

被災した地域にはどのような対策がされているのか



千葉 正弘 議員
創政会

平成27年の関東・東北豪雨の被災世帯数は約2200世帯、令和元年の台風19号の被災世帯数は約8000世帯。両方とも被災した世帯数は、1247世帯とのことであり、その数の多さに驚いている。

永野川と巴波川の対策は、県が主体で実施され、その内容は概ね理解しているが、工事完了までには数年を要する。それまで毎年ハラハラして生活しなければならぬとすれば、大変不安である。被災地域に対してどのような対策が行われたのか。

【答弁】 福田危機管理監

調整池等の整備のほか、止水板設置費用に対する補助を実施する

永野川及び巴波川の改良復旧事業

- 栃木市の教育を今後どのように進めるか
- 市営墓園の申込みと新しい墓園整備
- 台風19号災害への対応と更なる備え
- 新型コロナウイルス感染症への市役所の対応と情報のあり方

等は、完了まで5年間と時間を要することから、県において、工事が完了するまでの間も、河川の堆積土砂除去や立竹木の伐採を実施していただいており、本市においても、河川水路内の堆積土砂の除去、調整池の整備、河道の整備、田んぼガムの整備を進めている。

また、災害による被害を最小限にとどめるための浸水対策として止水板設置に要した費用に対する補助を令和3年度より実施する。

これらの事業については、改良復旧事業の進捗と併せて、広報とちぎやホームページ等で最新の状況をお伝えするとともに、自らの判断で適切な避難行動がとれるよう事前の注意喚起や災害に関する情報のタイムリーな提供、避難行動の在り方などの啓発に取り組むことにより、不安感の軽減につなげていく。

一般質問の詳しい内容はこちらからアクセス →



児童生徒ひとり一台のタブレット端末の授業の展望は



小平 啓佑 議員
自民党栃木志議員団

令和3年4月にスタートするタブレット端末を使ったICT教育について、小中学校における実際の授業はどのようにスタートさせるのか、また、中長期の具体的な展望と今後のプロセスについて伺う。

【答弁】 川津教育部長

使用上のルール等を説明し2学期以降授業の中で活用していく

本市では、令和3年度4月よりすべての児童生徒にキーボード付きタブレット端末を配付する。

使用の時期に関しては、児童生徒の発達段階に応じて、学校生活に慣れた時期を見計らい、タブレット端末を子どもたちに配付した上で、そ

- GIGAスクール構想 (ICT教育)
- 子どもの居場所事業 (ネグレクト対策)

の取扱いや基本的なルールなどを説明し、使用を始めることになる。実際の使用にあたっては、初めてタブレット端末に触れる子どもも多いと思われることから、少なくとも1学期の間は、端末の操作に慣れるよう、1日数分の使用を継続的に行い、2学期以降に授業の中で徐々に使用していく予定である。

将来的には、端末を家庭に持ち帰り、学校と家庭をつなぐ学びの道具として活用することも予定している。授業での活用については、グループ活動における意見の共有や、インターネットでの調べ学習、遠方の方々とオンラインでの意見交換などを中心に取り組んでいく。





白石 幹男 議員
日本共産党栃木市議団

生活保護申請の際の親族への「扶養照会」はやめよ

生活保護を受けるに当たって、親族に問い合わせる「扶養照会」が生活保護申請をためらわせる要因になっている。1月28日の参議院予算委員会、日本共産党の小池晃議員の質問に対し、田村厚生労働大臣は「扶養照会は法律事項ではなく、義務ではない」と答弁した。その後、厚生労働省は弾力的に運用するよう通知を出した。

この点も踏まえて、生活保護申請の際の「扶養照会」に対する今後の対応を伺う。

答弁 藤田保健福祉部長

必要としている方が申請をためらうことのないよう努めていく

生活保護法の規定に基づき、本市

- 新型コロナウイルスのワクチン接種
- 生活保護行政
- 職場環境の改善

においても生活保護の申請があつた方に対して、その扶養義務者である、親、子ども、兄弟姉妹に対して扶養調査を行っている。

しかし、扶養照会は義務ではないことから、「扶養義務者で扶養能力または可能性がないと推測される場合は、調査対象外として差し支えない」と厚生労働省より通知されている。

例えば、申請された方が配偶者暴力の被害者である場合や扶養義務者と10年程度音信不通である場合などは扶養照会の対象としていない。

今後においても、扶養義務者への照会については、一律に行うことはせず、生活保護を必要としている方が申請をためらうことのないよう努めていく。



生活保護制度は憲法第25条で保障された国民の権利です。

一般質問の詳しい内容はこちらからアクセス →



坂東 一敏 議員
誠心

利用者を増やすために停留所の環境向上を

ふれあいバスの利用者が増えない理由として、コース設定や運行スケジュールに課題があると思われる。

また、雨よけ・日よけの屋根や、イスが設置されていない停留所が多く、高齢者に優しくないという声もある。

高齢者が増えていることを考慮し、また、利用者を増やすことを考えれば、これらの市民の声に耳を傾けるべきではないか。

市民の要望に応じて停留所に屋根やイスを設置する考えはあるか伺う。

答弁 橘生活環境部長

利用しやすい環境づくりに取り組み、利用者数の増加を図っていく

ふれあいバス及び蔵タクについて

- 栃木市の財政状況
- ふれあいバスの適正運行

は、昨年、大幅な見直しを行ったが、新型コロナウイルスの影響により、見直した効果の評価・検証が困難な状況であるので、今後、評価・検証が行えた時点で、コース設定や運行ダイヤの見直しを検討していく。

また、歩道上へのベンチや上屋等の設置については、道路法上の設置基準を満たすことが困難であることから、現在のところ、停留所406カ所中、ベンチがある停留所が120カ所、上屋等のある停留所が12カ所にとどまっている。

今後は、可能な箇所から待合環境の改善を検討していく。

併せて、車両のバリアフリー化の推進など、高齢者の方々が利用しやすい環境づくりに取り組み、利用者数の増加を図っていく。





川上 均 議員
日本共産党栃木市議団

水道法の改正で広域化や民間運営の問題点は

国の水道法改正は基盤の強化とともに「広域連携」と「官民の連携」が新たに盛り込まれ、国民的関心も高い。

浜松市での水道民営化の問題では、外資系企業が参入し、水道事業を行うというもので、市民と水道業者を含む反対運動が起こった。

運営権を民間事業者に設定でき、民間企業への配当金を見込むことなど、重大な問題点があると考えますが、市の見解を伺う。

答弁 田中上下水道局長

民間事業者に任せる必要はないと考えている

水道事業の官民連携については、法改正により運営権を民間事業者に設定することができることにはな

- 水道法の改正、思川開発と県南広域的水道整備事業
- 新型コロナ対策

だが、民間事業者の中途撤退や水道料金の高騰などのリスクもある。

市としては、水道ビジョンに基づき、経営基盤の強化を図ることが重要であるので、民間事業者に任せなければならないと考えている。

また、広域連携については、佐野市との災害応援協定や連絡管の整備など、広域的な連携の礎があるなか、県の水道基盤強化計画に基づいて推進するものと考えているので、技術面での効率的な連携手法など、近隣市町と協議を重ねながら検討していく。



一般質問の詳しい内容はこちらからアクセス →



森戸 雅孝 議員
自民明政

外出自粛で人との接触機会の減少などによる認知機能の低下が心配

緊急事態宣言が発出され、コロナウイルスへの感染を恐れて外出を控えたことによる運動不足、また、人との接触を避けてコミュニケーションが減ることによる孤立化など、高齢者の認知機能の低下が懸念される。

日常生活に支障をきたさない状態である「軽度認知症」の状態だと正常に戻るケースもあると言われており、早期に認知機能検査をかりつけ医等で受けることが肝要かと思うが、本市の検査体制について伺う。

答弁 大川市長

早期の受診から認知機能検査を受ける支援体制を整えている

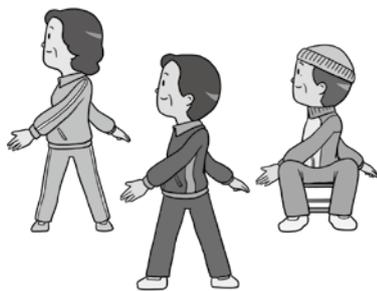
軽度認知障害も含め、認知症の早

- コロナ禍に於ける懸念
- デジタル教育の推進
- 栃木市立美術館・文学館
- 市文化財悉皆条例の制定

期の段階で受診に結び付けていくことは、治療効果も期待でき、進行を遅らせる場合もあるが、認知症を正しく理解できず、認めたくないと思診を避ける方も少なくない。

このため本市では、認知症初期集中支援専門員を栃木中央地域包括支援センターに設置しており、早期の受診から認知機能検査を受ける支援体制を整えている。

コロナ禍においても、この専門員が本人や家族に寄り添い、随時相談を受けるほか、月1回もの忘れ相談会も開催しており、医師と連携を図りながら、多くの方を受診につなげている。





大浦 兼政 議員
自民党栃木志議員

奥の院参道の復旧支援について 市の考えを伺う

一昨年の台風19号により、出流山満願寺の奥の院へ通じる参道が大きな被害を受け、現在も進入できない状態である。

本市の観光資源として重要なこの場所が、一年以上経過した今も寸断された状態にあることに對し、一部の市民から心配する声が出ている。被災の現状把握を踏まえ、市としてどのような支援をしていくことができるか伺う。

答弁 福原産業振興部長

関係課が連携し、出流山満願寺と協議を進めていく

当該参道及び山林は、出流山満願寺所有の土地及び施設、いわゆる民有地であるので、原則、復旧工事については所有者である出流山満願寺

●出流山満願寺の奥の院参道復旧 ○ごどもの遊び場事業

に行っていたただくことになる。

しかしながら、本市の天然記念物である鍾乳洞や自然林、また、滝行体験というコンテンツは、本市の貴重な観光資源であるので、今後、市としてどのような協力や支援ができるのか、関係課が連携し、出流山満願寺と協議を進めていく。



崩落のため
入山禁止
となっている
出流山

一般質問の詳しい内容はこちらからアクセス →



針谷 正夫 議員
弘教会

不登校児童生徒に 焦らず急がずの支援を

教育研究発表会で現場の先生は、不登校の子どもたちに「いつでも教室で待っているよ」と寄り添い、「楽しく安心して学校生活が送れるよう、担任として学級経営にあたっていきたい」と発言している。

議会報告会を受けて、議会も「不登校に対する支援体制の事前説明」を提言したが、不登校児童生徒の支援について、執行部の考えを伺う。

答弁 青木教育長

社会的自立に向けた支援に 努めていくことが大切である

不登校傾向にある児童生徒に対しては、学校内にその子が安心して通える居場所づくりを行うとともに、保護者の協力を得ながら、生活リズムを整える働きかけなどを行う。

- 不登校問題
- 子どもたちの学力向上に向けて
- 学校における子どもの読書活動の推進
- 新総合計画策定
- 「観光基本計画」と「食とスポーツによる地域活性化及び観光振興計画」

また、不登校の状態にある児童生徒に対しては、学校復帰を急がせることなく、本人及び保護者との信頼関係の構築を心掛けながら、子どもの心的エネルギーを高めていけるような働きかけを行っていく。

不登校の問題は、100人いれば100通りの異なった状況があることから、学校、家庭、教育委員会及び関係機関とが密接に連携を図りながら、それぞれの子どもたちや保護者の思いに寄り添い、焦らず急がず、社会的自立に向けた支援に努めていくことが大切であると考えます。



▶ 新型コロナウイルス感染症に関する補正予算を可決・承認（2月臨時会）

2月3日（水）に臨時会が開催され、新型コロナウイルス感染症に関する補正予算案などが提出され、審議の結果、全会一致で可決・承認されました。

【可決・承認された主な事業費等】

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止営業時間短縮協力金負担金（2400万円）
※令和3年1月15日専決処分を承認しました。
- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業費等（約8億8800万円）
- ・成人式衣装借受取消料補助金（300万円）



提案理由を説明する大川市長

▶ オンラインによる議員研修会を開催しました

本市議会では、議会基本条例の理念に基づき、市民に信頼され開かれた議会運営を実現するべく、議員の資質向上を目的として、毎年、議員研修会を実施しています。

今年度の議員研修会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る観点から、オンラインによるライブ配信で実施しました。

1月28日（木）に市役所4階の議場で実施された今回の議員研修会では、「コロナ差別と人権」をテーマに、諏訪赤十字病院 臨床心理課長の森光玲雄（もりみつれお）先生にご講演いただきました。

感染の不安やストレスを感じる中でも、一人ひとりがお互いの立場を尊重し、思いやりの心を持って行動することが大切であることを再認識いたしました。



～森光先生のお話から～

新型コロナウイルスには、3つの「感染症」という顔があります。「病気そのもの」「不安と恐れ」「嫌悪・偏見・差別」です。

新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、正しい情報を見極める知識と判断力を身に付け、他人への思いやりの心を持ち行動することが大切です。

それぞれの立場でできることを行い、みんなが一つになって負のスパイラルを断ち切りましょう。

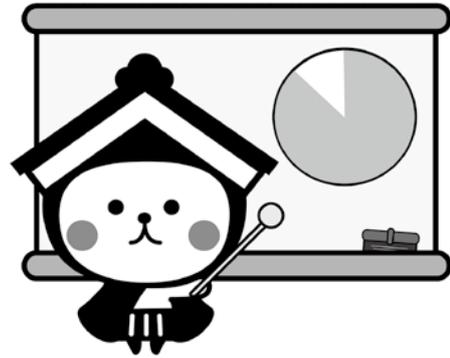
▶ 市議会議員定数を30人から28人に

本市議会では、議長の諮問機関として、令和2年7月に「議員定数検討委員会」を設置し、8回にわたる会議を開催し、適正な議員定数に関する調査研究を進めてまいりました。

その結果として、令和3年1月、「次の市議会議員選挙（令和4年4月予定）の議員定数を28人とする。」との報告が委員会から議長あて提出されました。

委員会から提出されたこの検討結果に基づき、栃木市議会議員の定数を30人から2人減の28人とする「栃木市議会議員定数条例」の改正案が3月定例会最終日に議員案として提出され、審議の結果、賛成多数で可決されました。

これからも信頼される
市議会を目指していくよ。



▶ 核兵器禁止条約に署名・批准を求める国への意見書採択を求める陳情書 (提出者：新日本婦人の会栃木支部・新日本婦人の会大平班)

【陳情の概要】

核兵器禁止条約は、2017年7月7日、国連加盟国の3分の2にあたる122カ国の賛成で採択され、国連創設デーの2020年10月24日、発効に必要な50カ国の批准を達成し、2021年1月22日に効力を発することとなった。

栃木市は、2012年に「非核平和都市宣言」を行っている。

私たちは、この宣言を栃木市民として誇りに思い、宣言に貫かれている精神や、市政・施策がこれからも受け継がれていくことを願っている。

唯一の戦争被爆国としての役割を果たすため、日本政府に対し、直ちに核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書を提出していただくよう陳情する。

採決の結果は
4・5ページを見てね。



表紙の写真

目指せ収束！

今回の表紙は、「栃木市はこのもり保育園」の園庭で、保育士の先生と活発に遊ぶ年長組の園児を中心に撮影させていただきました。新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中ではありますが、みんな目を輝かせながらお友達と元気に触れ合う姿がとても印象的でした。

不要不急の外出の制限をはじめ感染防止対策はまだ続きますが、園児たちの元気な様子を見ていただき、一日も早い収束を目指し頑張りましょう！
(表紙撮影：森戸・福田委員)

※保育士の方々には、撮影時はマスクを外していただきました。



モニターインタビュー スペシャル (No.20、21)

今回は2名の「議会広報紙モニター」にご登場いただきました。

議会だよりの紙面を充実させるため、アンケートにご協力をいただいている「議会広報紙モニター」にインタビューするコーナーです。



議会広報紙モニター
味村 節子 さん

Q：議会だよりを読んでの感想はいかがでしたか。

A：紙面に目を通して思ったのは、特に若い人に議会や市政に関心を持ってもらいたいと感じました。見出しを見ただけでも地域のことが分かると思います。議会や政治が自分の暮らしに結びついていることに気づいてもらうことが大切だと思います。

Q：議会や市政に対して感じることや要望などありますか。

A：現在、障がいのあるお子さんを預かる仕事をしています。また、孫もいますが、子どもの遊び場を探すのは意外に大変です。市内の公園には老朽化した遊具があるので、遊具の更新や砂場の砂の補充をしてもらえたらと思います。

また、先祖からの農地がありますが、耕作をお願いします。どこの農家も後継者がいないので、これから先やってくれる人がいなくなってしまう。環境問題や食料不足などを考えると、どうになってしまうのか不安が大きいです。 (インタビュアー：川上委員)

Q：初の広報紙モニターとしての感想を聞かせてください。

A：若い世代の意見を取り入れようとしてくださっていることに嬉しく思います。今後も広報紙に興味をもっていきたいと思います。

Q：現役大学生から見た広報紙の感想や意見をお聞かせください。

A：一般質問では市民がより良い生活を送るために熱心な質問を行政に問い、住みよい栃木市をつくりたいという思いが伝わってきました。一方で、若年層への内容の充実を図っていただければと思います。

Q：行政や市議会に対して望むことをお聞かせください。

A：若年層には市議会議員の顔や活動が見えにくい状況と感じます。議会や政治に関心を高めるため、若年層にも周知向上の積極的な発信を図ってみてはどうでしょうか。 (インタビュアー：福田委員)



議会広報紙モニター
小林 桃華 さん

▶ 市民の皆さまの声を市長に届けました（議会報告会提言書）



今年度の議会報告会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会場での開催に代え、書面等により活動報告を行いました。

報告事項に関して市民の皆さまからいただいたご意見やオンラインによる子育て世代との意見交換会においていただいたご意見などの中から、議会として特に喫緊の課題と考える事項について集約し、今後の市政運営に生かしていただくよう、市長に提言書を手渡しました。

市長に提出した提言事項

1. 早急な河川対策の実施
2. 安全・安心な避難所運営
3. 災害等の緊急時における情報発信の充実
4. 多様なニーズに対応した教育環境の整備
5. 行政のデジタル化の推進



詳しい内容は市のHPに掲載してあるよ。

ここからチェックしてね☆



6月定例会の予定（変更になる場合があります）

日	月	火	水	木	金	土
5/23	24	25	26	27	28	29
				新聞折込	本会議 議案等提案	
30	31	6/1	2	3	4	5
		本会議 『一般質問』				
6	7	8	9	10	11	12
	委員会					
	(総務)	(民生)	(産業教育)	(建設)		
13	14	15	16	17	18	19
			本会議 議案等採決			

日程と一般質問の内容は、確定次第、ホームページ等でお知らせするほか、5月27日（木）に新聞折り込みを予定しています。

一般質問の様子は、ケーブルテレビや市議会のホームページからご覧いただけます。

ぜひ、ご覧ください。



栃木市
マスコットキャラクター
とち介

栃木市議会広報委員会

豪雨災害や新型コロナウイルスの影響で財政状況が厳しい中、3月議会において令和3年度の当初予算が成立しました。

市民の「安全・安心」「子育て支援」と「地域経済を支えるための事業」に重きを置き、また、明るい将来を見据え2つの産業団地造成のための特別会計を設けました。

これらの事業が今後どのように進んでいくのか、この議会だよりで市民の皆さまにわかりやすくお伝えしていきます。

今後も皆さまに愛読していただける議会広報紙となるよう努めてまいります。
（中島 克訓記）

委員長
副委員長
委員

古沢 ちい子
小平 啓佑
森戸 雅孝
浅野 貴之
川上 均
青木 一男
内海 裕司
福田 克訓
中島 克訓
写真アドバイザー

目の不自由な方のために、市内の朗読ボランティアが議会だよりの音声テープを作成しておりますので、ご入用の方はお気軽に議会事務局までお問い合わせください。（TEL：0282-21-2505）